

## 4年—Unit 7 単元名 What do you want? ほしいものは何かな?

## 1. 単元目標

- ・食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。(知識及び技能)
- ・欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介し合う。(思考力、判断力、表現力等)
- ・相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。(学びに向かう力、人間性等)

## 2. 言語材料

- What do you want? I want (potatoes), please. How many? (Two), please. Here you are. Thank you.
- 果物・野菜(vegetable, potato, cabbage, corn, cherry), 飲食物 (sausage)

[既出] What's this? It's (a fruit). Do you have (a pen)? Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I [have / don't have] (a pen). 果物・野菜, 飲食物, 数 (1~60)

## 3. 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
話すこと (発表)	ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。

## 4. 単元計画 (5時間)

時	目標 (◆) と主な活動 (【】 , ○) 【 】 = 誌面化されている活動	◎評価の観点<方法>
1	<p>◆食材の言い方や、欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>○チャンツ <b>Alphabet Chant</b> (Unit 6)</p> <p>○何があるかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童用テキスト p.26, 27 を見て、知っている食材を発表する。</li> </ul> <p><b>【Let's Watch and Think】</b> p.27</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の市場の様子を見て、世界にはさまざまな食材があること、自分たちに身近な食べ物もあることを知る。</li> </ul> <p><b>【Activity 1】</b> p.28</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表児童と指導者の、フルーツパフェをつくる際のやり取りを聞いて理解する。</li> <li>・指導者と代表児童、代表児童どうしのやり取りを見たり、一緒に尋ねたり答えたりする。</li> </ul> <p><b>【Let's Chant】 What do you want?</b> p.27</p> <p>○歌 <b>Goodbye Song</b> (3年 Unit 2)</p>	◎目標に向かって指導を行うが、評価の記録は次時と合わせて行う。
2	<p>◆欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。</p> <p><b>【Let's Chant】 What do you want?</b> p.27</p> <p><b>【Let's Play】 おはじきゲーム</b> p.26, 27</p> <p><b>【Activity 1】</b> p.28</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアになり、やり取りをしてパフェを作る。</li> </ul> <p><b>【Let's Listen 1】</b> p.28</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物が自分のフルーツパフェの中身を紹介するのを聞き、線で結ぶ。</li> </ul> <p>○歌 <b>Goodbye Song</b> (3年 Unit 2)</p>	◎欲しい物を尋ねたり要求したりしている。 <行動観察・振り返りカード点検>
3	◆フルーツパフェについて紹介したり、欲しい物を尋ねたり要求したりして伝え合う。	

	<p><b>【Let's Chant】 What do you want? p.27</b></p> <p><b>【Activity 1】 p.28</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に作ったパフェを紹介し合う。</li> <li>・やり取りをしてほしいパフェを伝える。</li> </ul> <p>○歌 Goodbye Song (3年 Unit 2)</p>	<p>◎フルーツパフェについて伝え合っている。 〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <p>◎欲しい物を尋ねたり要求したりして伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
4	<p>◆食材について欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合う。</p> <p><b>【Let's Chant】 What do you want? p.27</b></p> <p><b>【Let's Listen 2】 p.29</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声を聞いて缶詰のイラストと文字を線で結ぶ。</li> </ul> <p><b>【Activity 2】 p.29</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誰のためにどんなピザを作るかを考え、やり取りをして食材を集めてオリジナルピザを作る。</li> </ul> <p>○歌 Goodbye Song (3年 Unit 2)</p>	<p>◎食材について欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>
5	<p>◆相手に配慮しながら、自分のオリジナルピザを紹介しようとする。</p> <p><b>【Let's Chant】 What do you want? p.27</b></p> <p><b>【Activity 2】 p.29</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に作成したオリジナルピザを紹介する。</li> </ul> <p>○歌 Goodbye Song (3年 Unit 2)</p>	<p>◎相手に配慮しながら、自分のオリジナルピザを紹介している。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>

4年 Unit 7—Lesson 1 What do you want? ほしいものは何かな? 1/5 時間

目 標 食材の言い方や、欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。

準 備 児童用テキスト、教師用カード (野菜, 果物), デジタル教材, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
2分	・挨拶をする。 ○チャンツ <b>Alphabet Chant</b> (Unit 6)	・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。 ・児童と一緒に言う。	デジタル教材
6分	○何があるかな。 ・児童用テキスト p. 26, 27 を見て、知っている食材を発表する。	・児童用テキスト p. 26, 27 の中から、児童が知っている食材を発表させ、児童の発表やつぶやきを拾いながら、それらの言い方を紹介する。それに合わせて教師用カード (野菜・果物) を黒板に掲示する。ALT 等がいれば ALT 等が発音したり、デジタル教材で音声を聞かせたりしてもよい。 ・児童の実態に応じて、文字を認識する活動として、指導者の言う大文字の看板を探す活動や、大文字の看板を読んでみようという活動を入れてもよい。 <b>(PIZZA, VEGETABLES, FRUITS)</b> ・単に食材を紹介するだけでなく、食材を題材にそれらが好きかどうか尋ねるなど、児童とやり取りをする。	デジタル教材 児童用テキスト 教師用カード (野菜, 果物)
7分	<b>[Let's Watch and Think]</b> p.27 ・世界の市場の様子を見て、世界にはさまざまな食材があることを知るとともに、自分たちに身近な食べ物もあることを知る。	・日本の市場と比べながら、相違点や共通点に気付かせるようにする。1度通して視聴させた後、国別に見せて、映像にある果物などが何かを尋ねたり、それらが好きかを尋ねたりして、児童とやり取りをするようにする。	デジタル教材
<p>① A : Oh, many tomatoes! Oval, circular, long, red or orange. Excuse me, oval red tomatoes, please. B : How many? A : Three, please. B : Here you are. A : Thank you.</p> <p>② A : Many colorful fruit! Pineapples, dragon fruits, bananas. Excuse me, pineapples, please. B : How many? A : Two, please. B : Here you are. A : Thank you.</p> <p>③ A : So many vegetables! Cucumbers, mushrooms and tomatoes. Excuse me, cucumbers, please. B : How many? A : Five, please. B : Here you are. A : Thank you.</p>			
20分	<b>[Activity 1]</b> p.28 ・代表児童と指導者のやり取りを聞いて理解する。 ・指導者と代表児童、代表児童どう	・果物の言い方を児童と確認しながら、黒板に教師用カードを掲示する。その横に、パフェの容器の絵を描き、カードの上に <b>Fruits Parfait Shop</b> と書く。 ・児童に <b>Let's make a delicious fruit parfait.</b> と呼びかけ、代表児童を店員に見立て、例を示す。	教師用カード (果物) デジタル教材

	<p>しのやり取りを見たり、一緒に尋ねたり答えたりする。</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p><b>やり取りの例</b>  T: I want apples, please.  S: Here you are. (りんごの絵カードを指導者に渡す。)  T: Thank you. (もらったカードをパフェの容器の上に掲示する。同様に別の果物も頼む。)</p> </div>	
	<p>あやめ: What do you want?  れん: I want a strawberry, please.  あやめ: OK. How many strawberries?  れん: Three, please.  あやめ: Three? OK. Here you are.  れん: Thank you.  あやめ: You're welcome.</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル教材 (p.28 Activity 1) で、画面にある果物を児童と確認する。  apple, peach, melon, pineapple, kiwifruit, banana, cherry, strawberry, orange, ice cream</li> <li>代表児童を客に見立て、指導者が店員になって What do you want? と代表児童に尋ねる。客役の代表を替えながら繰り返した後、ほかの児童も指導者と一緒に店員として What do you want? と尋ねるよう促す。</li> <li>次に、複数の代表児童に店員役と客役をさせ、やり取りをしてパフェを完成させる。</li> </ul>	
5分	<p><b>【Let's Chant】 What do you want?</b>  p.27</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1回目は聞く、2回目は言えるところから言う。3回目は、最後まで言えるところまで言う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>What do you want?  I want potatoes (carrots, onions, cucumbers, bananas), please.  How many?  Two, please.  Here you are.  Thank you.  Nice salad!</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1回目は映像を視聴させるが、最後の Nice salad. の手前で止める。どんな食材が出てきたかを発表させ、それに応じて、野菜・果物の教師用カードを黒板に掲示する。  potatoes, carrots, onions, cucumbers, bananas</li> <li>2回目は、言えるところだけ言うよう指示するが、最後の Nice salad. の手前で止め、いったい何ができると思えるかを尋ねる。それを確かめようと呼びかけ、3回目は最初からもう1度言う。</li> </ul>	デジタル教材 教師用カード (野菜・果物)
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。</li> <li>○歌 Goodbye Song (3年 Unit 2)</li> <li>挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の英語を使おうとする態度についてよかったところを称賛する。</li> <li>児童と一緒に歌う。</li> <li>挨拶をする。</li> </ul>	振り返りカード  デジタル教材

※目標に向かって指導を行うが、評価の記録は次時と合わせて行う。

Unit 7—Lesson 2 What do you want? ほしいものは何かな? 2/5 時間
目 標 欲しい物を尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。
準 備 児童用テキスト, 教師用カード (野菜, 果物), 事前に作っておいたフルーツパフェのワークシート (Unit 7-1, 7-2), B5 判用紙 (各児童 1 枚: パフェ台紙), のり (各児童), デジタル教材, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
12 分	<p>・挨拶をする。</p> <p><b>【Let's Chant】 What do you want?</b></p> <p>p.27</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>What do you want? I want potatoes (carrots, onions, cucumbers, bananas), please. How many? Two, please. Here you are. Thank you. Nice salad!</p> </div> <p><b>【Let's Play】 おはじきゲーム p.26, 27</b></p> <p>・誌面の絵を 5 つ程度選び, その上におはじきを置く。指導者が言った言葉の上におはじきがあれば, それを取る。</p>	<p>・全体に挨拶をし, 個別に数名の児童に挨拶をする。</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p> <p>・例を示し, 活動の方法を理解させる。</p> <p>・児童に What do you want? と尋ねさせ, 指導者が I want potatoes (carrots, onions, cucumbers, bananas), please. と返す形で進める。</p> <p>・何度も繰り返し聞かせて音声に慣れ親しませるようにする。その際, 日本語と英語の音声の違いについても, 体験的に感じ取らせるようにする。</p>	<p>デジタル教材 教師用カード (野菜, 果物)</p> <p>児童用テキスト デジタル教材 教師用カード (野菜, 果物) おはじき (各児童 5 個程度)</p>
20 分	<p><b>【Activity 1】 p.28</b></p> <p>・指導者と代表児童のやり取りを見て, 前学習内容を思い出す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>あやめ: What do you want? れん: I want a strawberry, please. あやめ: OK. How many strawberries? れん: Three, please. あやめ: Three? OK. Here you are. れん: Thank you. あやめ: You're welcome.</p> </div> <p>・ペアになり, お店屋さんごっこの要領で行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>やり取りの例</b> S1: What do you want? S2: I want ~, please. S1: OK. How many? S2: Two, please. S1: OK, here you are. What do you want?</p> </div> <p>・出来上がったパフェに名前を付ける。</p>	<p>・前時に行った活動を数名の児童と行い, 想起させる。</p> <p>・指導者は, 事前に作っておいた自身のパフェを紹介しながら, お店屋さんごっこの要領でパフェを作ろうと呼びかける。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>パフェの紹介例</b> Look. This is my fruit parfait. I have two apples, seven strawberries, and ice cream. I like strawberries very much. This is 'Gorgeous Spring Parfait'.</p> </div> <p>・ペアになり, お店屋さんとお客さんになる。お店屋さんは, 果物カードを持ち, お客さんとやり取りをする。もらった果物カードは, パフェ台紙にパフェの入れ物の絵を描き, そこに貼ってパフェにする。交代する。</p> <p>・作ったパフェに名前を付けるよう言う。</p> <p>◎欲しい物を尋ねたり要求したりしている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>	<p>デジタル教材 教師用カード (野菜, 果物) 事前に作っておいたフルーツパフェのワークシート (Unit 7-1, 7-2) B5 判用紙 (各児童 1 枚: パフェ台紙) のり (各児童)</p>
8 分	<p><b>【Let's Listen 1】 p.28</b></p> <p>・登場人物が自分のフルーツパフェの中身を紹介するのを聞き, 線で結</p>	<p>・3人の登場人物の名前 (Emily, Sayo, Takeru) と, 4種類のフルーツパフェにそれぞれどんな果物などが入っているかを確認する。音声の情報が豊富なため, こ</p>	<p>デジタル教材 児童用テキスト</p>

	ぶ。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 Hi, I'm Emily. Here is my wonderful parfait. I like strawberries, bananas, pineapples, melons and vanilla ice cream.</p> <p>2 Hello, I'm Sayo. Look at my favorite parfait. I like strawberries, oranges, apples, bananas and vanilla ice cream.</p> <p>3 Hi, I'm Takeru. This is my favorite parfait. I like strawberries, cherries, pineapples, melons, apples, oranges, kiwi fruits and vanilla ice cream.</p> </div>	こでしっかりと確認させておくことが大切である。その際、単に確認だけにせず、児童に <b>Do you like ~?</b> と尋ね、それぞれのパフェの中身について十分やり取りをするようにする。 ・デジタル教材の音声を聞かせ、誌面のパフェと登場人物を線で結ばせる。1つ1つ時間をかけて音声を聞かせ、児童に「分かった」「聞き取れた」と達成感をもたせるようにする。	
5分	・本時の活動を振り返り，振り返りカードに記入する。 <b>○歌 Goodbye Song</b> （3年 Unit 2） ・挨拶をする。	・児童の英語を使おうとする態度についてよかったところを称賛する。 ・児童と一緒に歌う。 ・挨拶をする。	振り返りカード  デジタル教材

Unit 7—Lesson 3	What do you want? ほしいものは何かな? 3/5 時間
目 標	フルーツパフェについて紹介したり, 欲しい物を尋ねたり要求したりして伝え合う。
準 備	児童用テキスト, 教師用カード (野菜・果物), 前時に作成したパフェの作品, デジタル教材, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul> <p><b>【Let's Chant】 What do you want?</b> p.27</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>What do you want? I want potatoes (carrots, onions, cucumbers, bananas), please. How many? Two, please. Here you are. Thank you. Nice salad!</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体に挨拶をし, 個別に数名の児童に挨拶をする。</li> <li>・児童と一緒に歌う。</li> </ul>	デジタル教材 教師用カード (野菜・果物)
35分	<p><b>【Activity 1】 p.28</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者が紹介するパフェを見ながら, 指導者の質問に答える。</li> <li>・前時に作ったパフェをグループで紹介し合う。グループでの紹介が終わったら, メンバーを替えたり, 教室を自由に歩き回ったりして, 多くの友達と紹介し合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者は, 前時に見せたパフェを再度紹介する。その際, 一方的に紹介するのではなく, <b>Do you like ~?</b> <b>Do you have apples in your parfait?</b> などと質問し, 児童とやり取りをするようにする。</li> <li>・活動を途中で止めて中間評価をし, 前半で単に紹介するのではなく, 果物についてやり取りをしているペアを見つけて, 紹介し, どのようなやり取りをしていたかをみんなを確認をし, 後半できるだけ果物やパフェについてやり取りをするよう呼びかける。</li> </ul>	前時に作成したパフェの作品 児童用テキスト
	<p>紹介例</p> <p>S1: My parfait. I have bananas, peaches and strawberries. I like strawberries. How about you? S2: Thank you. Very nice parfait. My parfait. I have bananas, too. I have pineapples and oranges. I like bananas. S1: Great. Thank you.</p>	<p>◎フルーツパフェについて伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとにグループメンバーのパフェを机に並べる。グループを店員役と客役に分ける。客役は, 自分のグループ以外のグループのお店に出かけ, やり取りをしてグループごとに欲しいパフェを伝える。</li> </ul> <p>◎欲しい物を尋ねたり要求したりして伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>	
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の活動を振り返り, 振り返りカードに記入する。</li> </ul> <p>○歌 <b>Goodbye Song</b> (3年 Unit 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の英語を使おうとする態度についてよかったところを称賛する。</li> <li>・児童と一緒に歌う。</li> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	振り返りカード  デジタル教材

Unit 7—Lesson 4	What do you want? ほしいものは何かな? 4/5 時間
目 標	食材について欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合う。
準 備	児童用テキスト, 教師用カード (野菜・果物), ワークシート (Unit 7-3, 7-4 : ピザ台紙シート, 野菜・果物などのカードを切り離しておく) デジタル教材, 振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価(方法)	準備物
3分	<ul style="list-style-type: none"> <li>挨拶をする。</li> </ul> <p><b>【Let's Chant】 What do you want?</b> p.27</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。</li> <li>児童と一緒に言う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>What do you want? I want potatoes (carrots, onions, cucumbers, bananas), please. How many? Two, please. Here you are. Thank you. Nice salad!</p> </div>	デジタル教材 教師用カード (野菜・果物)
10分	<p><b>【Let's Listen 2】</b> p.29</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>音声を聞いて缶詰のイラストと文字を線で結ぶ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① T-O-M-A-T-O. I'm a tomato. ② C-O-R-N. I'm corn. ③ P-E-A-C-H. I'm a peach. ④ P-I-N-E-A-P-P-L-E. I'm a pineapple.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>音声を聞かせる前に、イラストの缶詰の野菜や果物が何かを児童と確認する。</li> <li>缶詰が自らの紹介をするので、音声を聞いてイラストの下文字と缶詰を線で結ぶよう言う。</li> <li>デジタル教材で音声を聞かせる。児童の実態に応じて、1つ1つ聞かせて答えを確認しながら進めてもよい。</li> <li>聞いて終わりではなく、どんな野菜が好きかを尋ねながら、Let's Try! 1で慣れ親しんだ野菜の言い方を思い出させたり、新しい野菜の言い方を紹介したりする。</li> </ul> <p>tomato, cabbage, corn, mushroom, onion, green pepper, cucumber</p>	デジタル教材 児童用テキスト
27分	<p><b>【Activity 2】</b> p.29</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指導者と代表児童のやり取りを見て、活動の見通しをもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>野菜や果物などの教師用カードを児童と確認しながら黒板に掲示する。</li> <li>代表児童を店員役、指導者が客役になって、デモンストレーションをする。その際、誰かのためにピザを作るように伝える。指導者がまず誰のためにどうしてそのようなピザにしたのかを説明し、活動の目的意識と見通しをもたせるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>紹介の例</p> <p>This is my original pizza. This is for Ms.○○, <i>Kochosensei</i>. She likes mushrooms, tomatoes and onions very much. Look, I have mushrooms, tomatoes, and onions on my original pizza. Do you like my pizza?</p> </div>	教師用カード (野菜・果物) ワークシート (Unit 7-3, 7-4 : ピザ台紙シート, 野菜・果物な どのカードを切 り離しておく)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>上記例で三人称を使っているが、児童にも三人称を使って次時にオリジナルピザの紹介を求めるものではない。ここでは、指導者が自身のオリジナルピザを紹介するにあたり、三人称を使うことが自然であるから使っていることに留意する。</li> </ul>	



	<p>・誰のためにどんなピザを作るかを考え、お店屋さんとお客さんに分かれてやり取りをして、食材を集めてオリジナルピザを作る。</p> <p>やり取りの例  S1: What do you want?  S2: I want green peppers, please.  S1: How many?  S2: Two, please.  S1: Here you are.</p> <p>あやめ: This is my pizza.  I want onions.  I want mushrooms.  I want sausages.  I like my pizza.</p>	<p>・児童をお店屋さんとお客さんの2グループに分け、お店屋さんごっこの要領でやり取りをして欲しい食材を集めてピザを作らせる。</p> <p>・児童の実態に応じて、ワークシートに載っている食材 (tomato, sausage, green pepper, mushroom, corn, pineapple) 以外の物も扱うことも考えられる。</p> <p>・お店に食材がない場合の場面も設定する。客役の児童からは、お店にある食材が見えないようにし、これまでに慣れ親しんだ <b>Do you have ~?</b> などという尋ね方もあることに児童に気付かせたい。また、ない場合にはどのように言うとよいかも児童に考えさせ目標に近づけたい。</p> <p>・活動を途中で止めて中間評価を行い、より目標に迫れるようにすることが大切である。</p> <p>◎食材について欲しい物を尋ねたり答えたりして伝え合っている。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>	
5分	<p>・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。</p> <p>○歌 <b>Goodbye Song</b> (3年 Unit 2)</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・児童の英語を使おうとする態度についてよかったところを称賛する。</p> <p>・児童と一緒に歌う。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>振り返りカード</p> <p>デジタル教材</p>

Unit 7—Lesson 5	What do you want? ほしいものは何かな? 5/5 時間
目 標	相手に配慮しながら、自分のオリジナルピザを紹介しようとする。
準 備	児童用テキスト、教師用カード (野菜・果物)、前時に作成したピザの作品 (各児童)、デジタル教材、振り返りカード

※デジタル教材で特に表記のないものに関しては該当学年のものを使用する。

時間	児童の活動	指導者の活動 ◎評価<方法>	準備物
4分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul> <p><b>【Let's Chant】 What do you want?</b> p.27</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>What do you want? I want potatoes (carrots, onions, cucumbers, bananas), please. How many? Two, please. Here you are. Thank you. Nice salad!</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体に挨拶をし、個別に数名の児童に挨拶をする。</li> <li>・児童と一緒に言う。</li> </ul>	デジタル教材 教師用カード (野菜・果物)
36分	<p><b>【Activity 2】 p.29</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に作成したオリジナルピザを紹介する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>あやめ: This is my pizza. I want onions. I want mushrooms. I want sausages. I like my pizza.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に作成したピザに、贈る人のことを考えてオリジナル名前を付けるよう言う。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p><b>紹介の仕方の例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まずグループで自分のピザを紹介する。</li> <li>・聞いている児童は、そのピザをどう思うか感想を言う。 This is my pizza, ○○ (ピザの名前) . I have ~, ~ and ~. This is for ~.</li> <li>・グループ内の友達の発表を聞いて、自分はどのようなことに気を付けて発表するとよいかを考え、練習をする。</li> <li>・全員の前で1人ずつ発表をする。</li> <li>・聞いている児童が、感想を言う。</li> </ul> <p>〈感想の例〉</p> <p>Nice pizza. I like ○○ pizza. I like sausages.</p> </div> <p>◎相手に配慮しながら、自分のオリジナルピザを紹介している。〈行動観察・振り返りカード点検〉</p>	前時に作成したピザの作品 (各児童)
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の活動を振り返り、振り返りカードに記入する。</li> </ul> <p>○歌 <b>Goodbye Song</b> (3年 Unit 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の英語を使おうとする態度についてよかったところを称賛する。</li> <li>・児童と一緒に歌う。</li> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	振り返りカード  デジタル教材